



2018年3月期 第2四半期 決算説明会

日本精工株式会社
2017年11月7日



本資料には、業績見通し及び事業計画等を記載しています。
それらにつきましては、各資料の作成時点における経済環境や事業方針などの
一定の前提に基づいて作成しています。従って、実際の業績は、様々な要因により
業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

- 1. 2018年3月期前半(4～9月)実績**
- 2. 2018年3月期通期予想**
- 3. 第5次中期経営計画の取り組み
(補足資料)**

1. 2018年3月期前半(4～9月)実績

事業環境

- ✓ 日本・海外ともに景気は底堅く推移 為替円安にシフト
- ✓ 産業機械事業：回復鮮明 中国の堅調な設備投資が牽引
- ✓ 自動車事業：北米調整 中国は対前年横ばい AT関連需要拡大

2018年3月期 前半実績

✓ 前半(4-9月)	実績	対前年同期
・売上高	4,933億円	+377億円 / +8.3%
・営業利益	427億円	+154億円 / +56.4%
・当期利益	284億円	+85億円 / +42.9%
(親会社所有者帰属)		
(・セグメント利益*	442億円	+92億円 / +26.4%)

* セグメント利益＝営業利益＋その他の営業費用

- ✓ 対前年同期 大幅増収増益
- ✓ その他の営業費用 対前年同期 -62億円 利益増
- ✓ ROE 11.7% 2桁回復(前半利益ベース) 中間配当金 19円

2018年3月期 前半(4~9月) 業績サマリー

NSK

(億円)	17/3期	18/3期			
	前半 <実績>	前半 <実績>	対前年同期 増減額	対前年同期 伸び率	前半 <予想>
売上高	4,556	4,933	+377	+8.3%	4,740
営業利益 <営業利益率>	273 <6.0%>	427 <8.7%>	+154	+56.4%	390 <8.2%>
税引前利益	265	424	+159	+60.1%	385
当期利益 (親会社所有者帰属)	199	284	+85	+42.9%	270
換算レート1USD	105.35	111.07	+5.72	+5.4%	105
〃 1EUR	118.22	126.29	+8.07	+6.8%	115
〃 1CNY	15.95	16.42	+0.47	+2.9%	15.7

ご参考:セグメント利益＝営業利益＋その他の営業費用(独占禁止法関連費用、為替差損益)

セグメント利益	350	442	+92	+26.4%
<対売上高 率>	<7.7%>	<9.0%>		

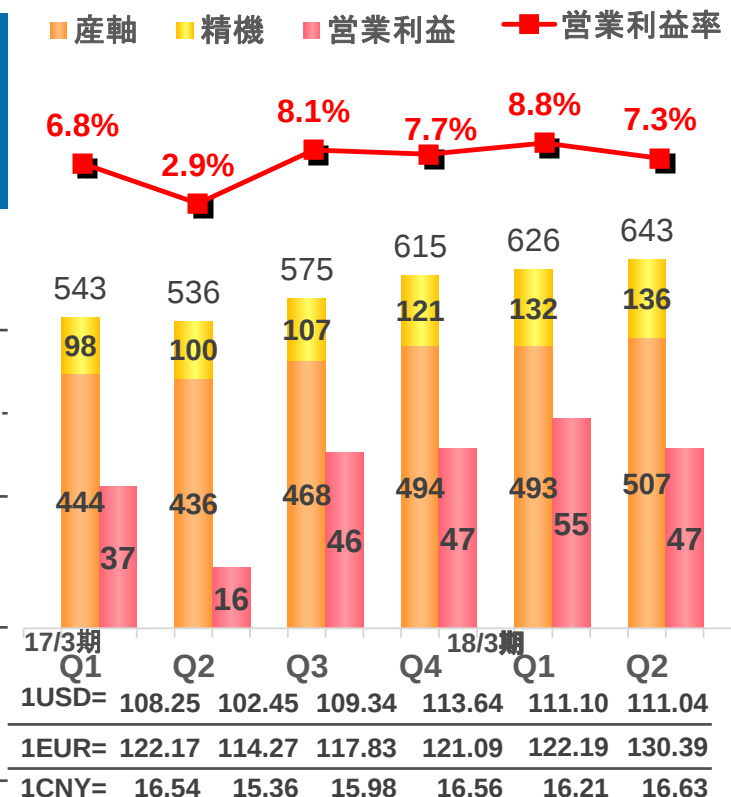
【主要指標】

ROE	9.1%	11.7%
Net D/E レシオ	0.27倍	0.22倍
棚卸回転数	7.1回転	7.2回転

売上高・営業利益 [産業機械事業]

NSK

(億円)	17/3期 前半 ＜実績＞	18/3期 前半 ＜実績＞	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	前半 ＜予想＞
売上高	1,079	1,269	+191	+17.7%	1,160
産業機械軸受	880	1,000	+120	+13.7%	930
精機製品	198	269	+70	+35.5%	230
営業利益 ＜利益率＞	53 ＜4.9%＞	102 ＜8.1%＞	+50	+93.7%	80 ＜6.9%＞
換算レート 1USD=	105.35	111.07	+5.72	+5.4%	105
〃 1EUR=	118.22	126.29	+8.07	+6.8%	115
〃 1CNY=	15.95	16.42	+0.47	+2.9%	15.7

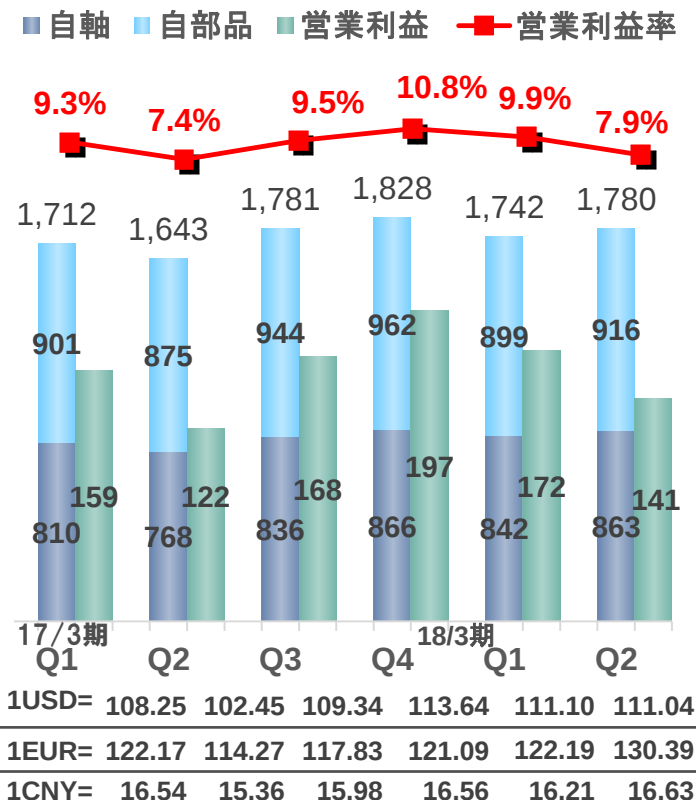


- ✓ 需要回復に伴い売上高・営業利益ともに前年同期を大幅超過
- ✓ 売上増+18%のうち為替影響除き+14% 精機製品は同+32%
- ✓ 好調セクター: 工作機械、半導体、建機、農機、流体

売上高・営業利益 [自動車事業]

NSK

(億円)	17/3期 前半 ＜実績＞	18/3期 前半 ＜実績＞	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	前半 ＜予想＞
売上高	3,354	3,521	+167	+5.0%	3,440
自動車軸受	1,578	1,706	+128	+8.1%	1,685
自動車部品	1,776	1,816	+40	+2.2%	1,755
営業利益 ＜利益率＞	281 ＜8.4%＞	312 ＜8.9%＞	+31	+11.2%	300 ＜8.7%＞
換算レート 1USD=	105.35	111.07	+5.72	+5.4%	105
〃 1EUR=	118.22	126.29	+8.07	+6.8%	115
〃 1CNY=	15.95	16.42	+0.47	+2.9%	15.7

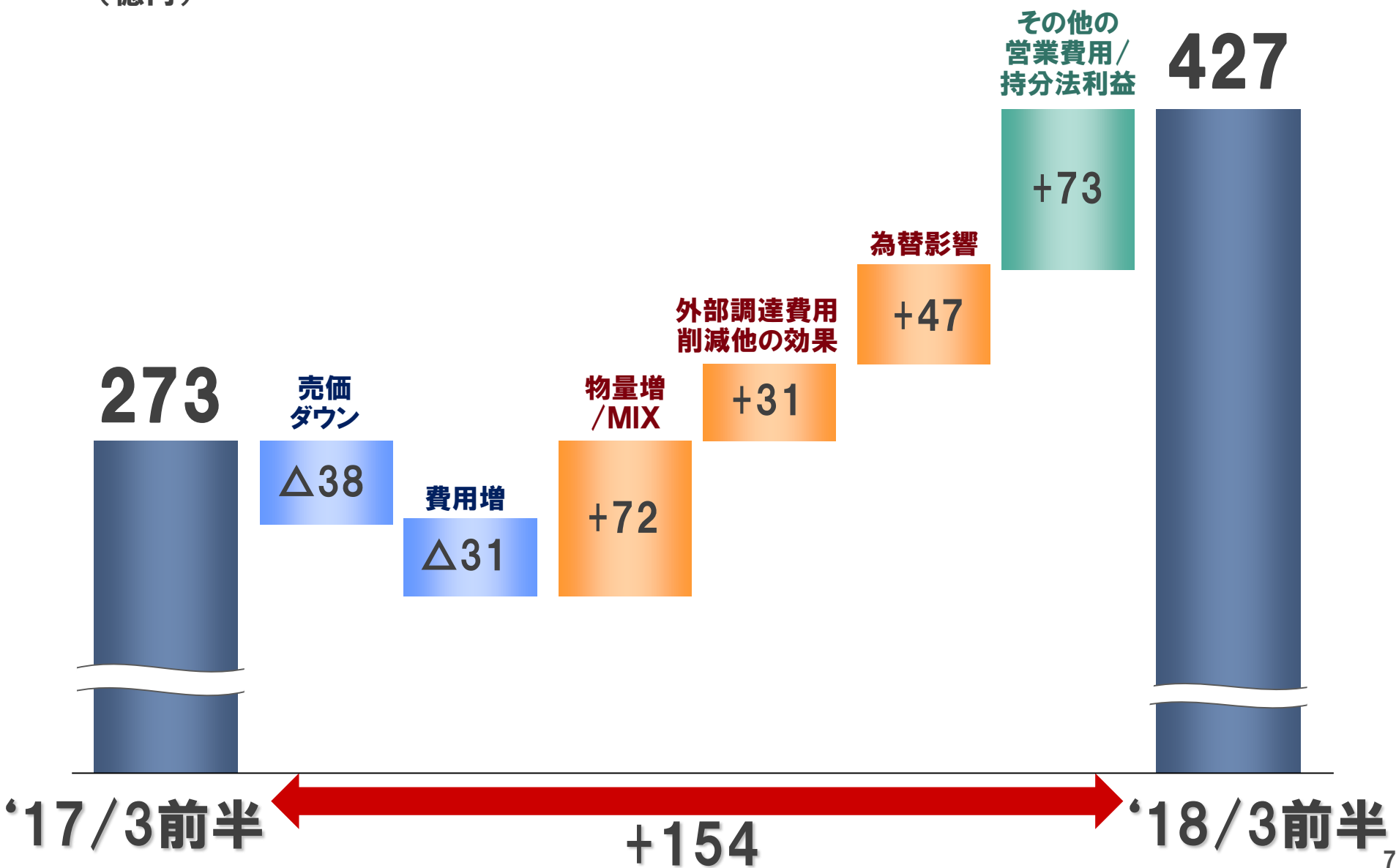


- ✓ 堅調継続 売上増+5%のうち為替除き+2% 市場を上回る実績
- ✓ 日本：対前年同期+11%と高い伸長 AT関連製品増加が貢献
- ✓ 北米：市場ピークアウト、モデルチェンジ車種の影響により減収

営業利益 増減内訳 (17/3前半 ⇒ 18/3前半)

NSK

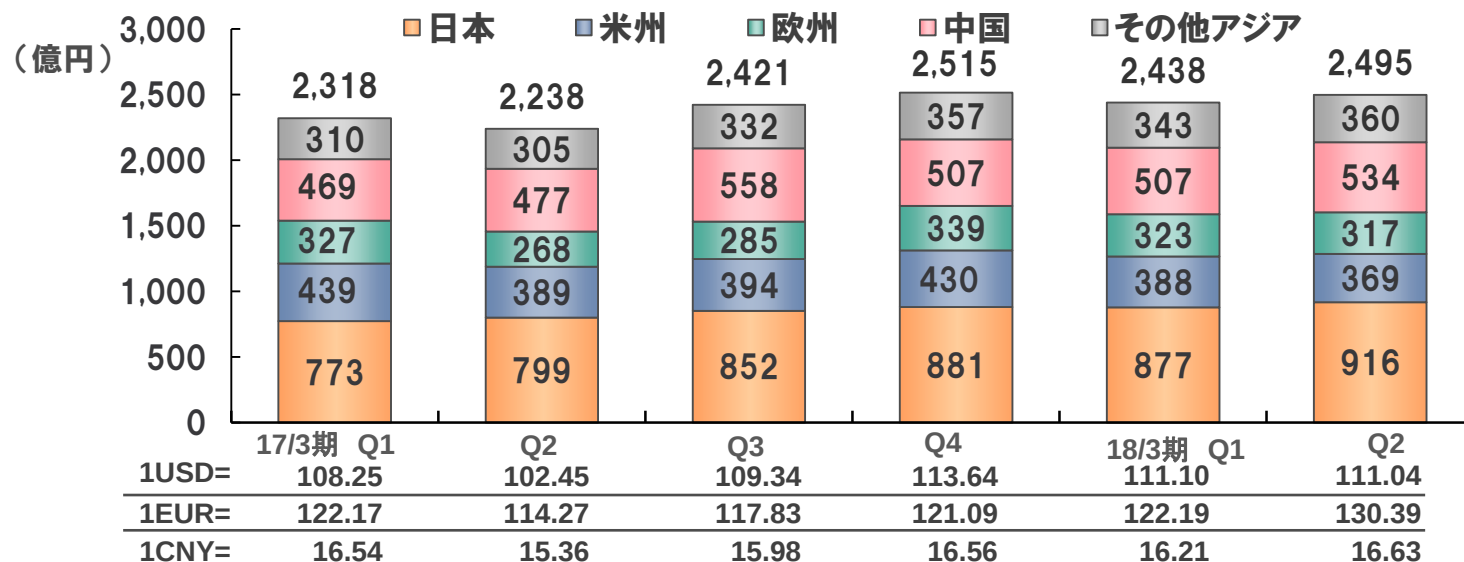
(億円)



顧客地域別売上高

NSK

(億円)	17/3期	18/3期			
	前半 ＜実績＞	前半 ＜実績＞	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	前半 ＜予想＞
売上高	4,556	4,933	+377	+8.3%	4,740
日本	1,572	1,793	+221	+14.0%	1,745
海外合計	2,984	3,141	+157	+5.3%	2,995
＜海外比率＞	<65.5%>	<63.7%>			<63.2%>
米州	827	757	-70	-8.5%	750
欧州	595	640	+45	+7.6%	595
中国	947	1,040	+94	+9.9%	1,005
その他アジア	615	703	+88	+14.4%	645



2. 2018年3月期通期予想

事業環境見通し

- ✓ グローバルに緩やかな経済成長が続く見通し
- ✓ 産業機械事業：半導体、工作機械及び中国関連需要が牽引
- ✓ 自動車事業：北米調整局面もグローバルに緩やかな成長継続
- ✓ 政治リスク：米国通商政策 英国EU離脱 北朝鮮問題

通期業績予想

- ✓ 期初予想を上方修正

売上高	10,000億円	(対前年)	+508億円 / +5.4%
営業利益	920億円	〃	+267億円 / +40.8%
当期利益 (親会社所有者帰属)	620億円	〃	+164億円 / +36.1%

- ✓ 後半 為替前提 円安に修正： USD=110円 (期初 105円)
ユーロ=125円 (期初 115円) 中国元=16.4円 (期初 15.7円)
- ✓ 年間配当金=38円 (中間19円、後半19円) 配当性向 (予想) 32%

2018年3月期 通期業績予想

NSK

(億円)	17/3期	18/3期					
	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <5月予想>
売上高	9,492	4,933	5,067	10,000	+508	+5.4%	9,600
営業利益 <営業利益率>	653 <6.9%>	427 <8.7%>	493 <9.7%>	920 <9.2%>	+267	+40.8%	820 <8.5%>
税引前利益	636	424	486	910	+274	+43.0%	810
当期利益 (親会社所有者帰属)	456	284	336	620	+164	+36.1%	560
(換算レート1USD=)	108.42	111.07	110	110.54	+2.12	+2.0%	105
(" 1EUR=)	118.84	126.29	125	125.65	+6.81	+5.7%	115
(" 1CNY=)	16.11	16.42	16.4	16.41	+0.30	+1.9%	15.7

ご参考: セグメント利益＝営業利益＋その他の営業費用(独占禁止法関連費用、為替差損益)

セグメント利益	838	442	508	950	+112	+13.4%
<対売上高 率>	<8.8%>	<9.0%>	<10.0%>	<9.5%>		

2018年3月期

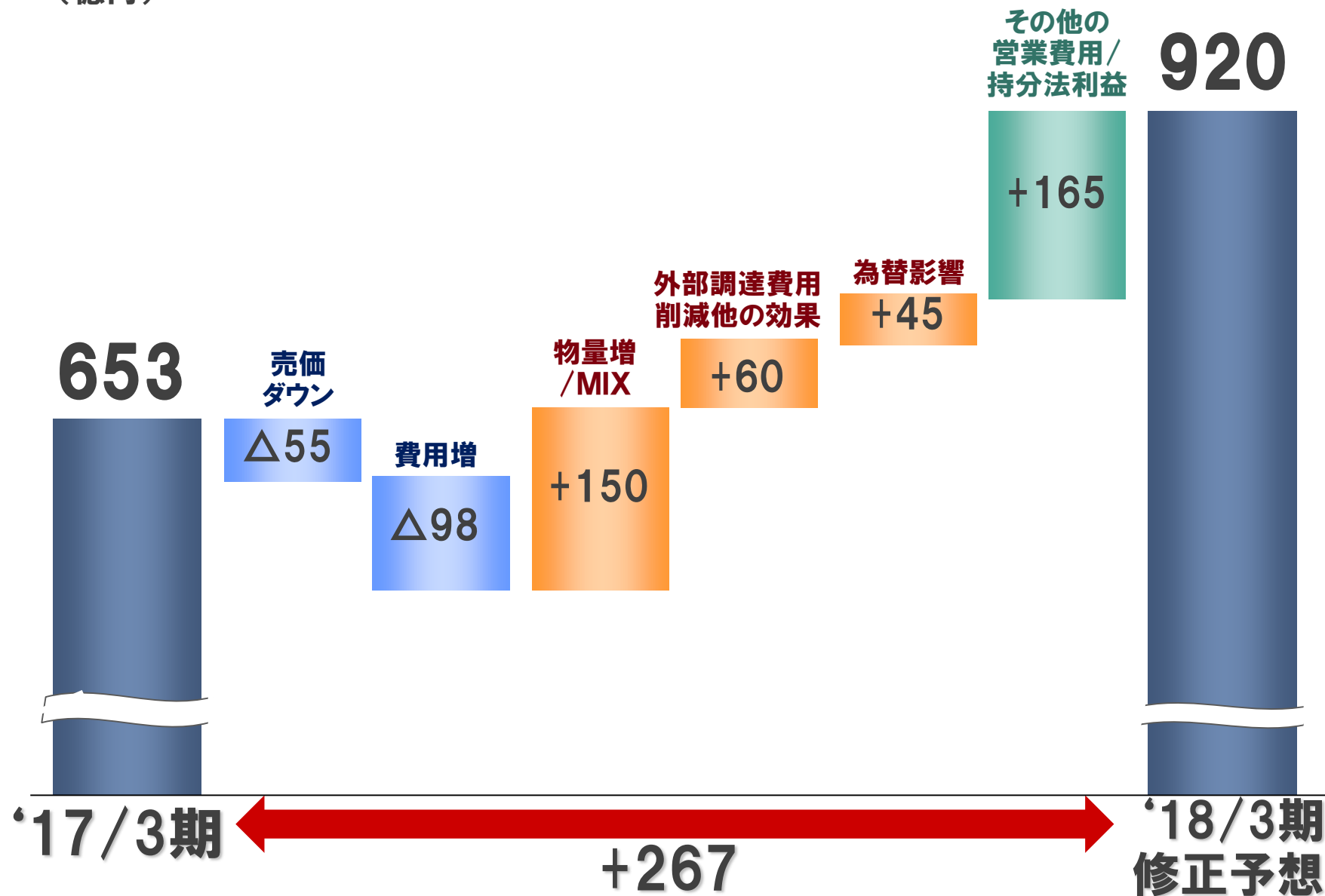
通期予想 [事業セグメント別売上高] **NSK**

(億円)		17/3期	18/3期					通期 <5月予想>
		通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	
合計	売上高	9,492	4,933	5,067	10,000	+508	+5.4%	9,600
	営業利益	653	427	493	920	+267	+40.8%	820
	営業利益%	6.9%	8.7%	9.7%	9.2%			8.5%
産業機械 事業	売上高	2,269	1,269	1,321	2,590	+321	+14.1%	2,335
	産業機械軸受	1,843	1,000	1,040	2,040	+197	+10.7%	1,875
	精機製品	427	269	281	550	+123	+28.9%	460
	営業利益	147	102	153	255	+108	+73.9%	175
	営業利益%	6.5%	8.1%	11.5%	9.8%			7.5%
自動車 事業	売上高	6,963	3,521	3,609	7,130	+167	+2.4%	6,980
	自動車軸受	3,280	1,706	1,794	3,500	+220	+6.7%	3,430
	自動車部品	3,683	1,816	1,814	3,630	-53	-1.4%	3,550
	営業利益	646	312	328	640	-6	-0.9%	625
	営業利益%	9.3%	8.9%	9.1%	9.0%			9.0%
その他	売上高	529	267	293	560	+31	+5.9%	535
	営業利益	44	26	27	53	+9	+20.0%	40
	営業利益%	8.4%	9.6%	9.3%	9.5%			7.5%
売上高消去		-269	-124	-156	-280			-250
その他の営業費用/調整額		-183	-13	-15	-28			-20

営業利益 増減内訳（17/3期 ⇒ 18/3期修正予想）

NSK

（億円）



2018年3月期

通期予想〔顧客地域別売上高〕

NSK

(億円)	17/3期	18/3期					
	通期 <実績>	前半 <実績>	後半 <修正予想>	通期 <修正予想>	対前期 増減額	対前期 伸び率	通期 <5月予想>
売上高	9,492	4,933	5,067	10,000	+508	+5.4%	9,600
日本	3,305	1,793	1,877	3,670	+365	+11.0%	3,540
海外合計 (海外比率)	6,187 <65.2%>	3,141 <63.7%>	3,189 <62.9%>	6,330 <63.3%>	+143	+2.3%	6,060 <63.1%>
米州	1,652	757	763	1,520	-132	-8.0%	1,520
欧州	1,219	640	675	1,315	+96	+7.9%	1,220
中国	2,012	1,040	1,035	2,075	+63	+3.1%	2,015
その他アジア	1,304	703	717	1,420	+116	+8.9%	1,305

3. 第5次中期経営計画の取り組み

NSKビジョン2026 あたらしい動きをつくる。

次の100年に向けた進化のスタート

**オペレーショナル・
エクセレンス**

競争力の不断の追求

持続的成長

社会への価値創造
ステーク・ホルダーとの協働

収益基盤の再構築

収益力の強化・定着
モノづくり・品質・人材

新成長領域確立

中核分野での成長
新製品・新領域

**イノベーション
& チャレンジ**

あたらしい価値の創造

自動車事業 ・ 産業機械事業

安全・品質・コンプライアンス

1兆円企業としての事業基盤

第5次中期経営計画 取組み状況 産業機械事業① 事業環境の変化

NSK

【セクター別需要動向】

セクター	見通し(YOY)	見通し(トレンド)	
	FY17 2H vs. FY16 2H	FY17 1H to FY17 2H	FY17 2H to FY18 1H
家電	↑ ↑	↑	↑
鉄鋼	↑	→	↑
流体	↑ ↑ ↑	↑ ↑	→
鉱山/建機	↑ ↑ ↑	↑	→
農機	↑ ↑	→	↑ ↑
風力	↓	↓	↑ ↑
鉄道車両	→	→	↑
工作機械	↑ ↑ ↑	→	→
射出	↑ ↑ ↑	→	→
半導体	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑
ロボット	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑	↑ ↑ ↑
AM	↑ ↑	↑	↑

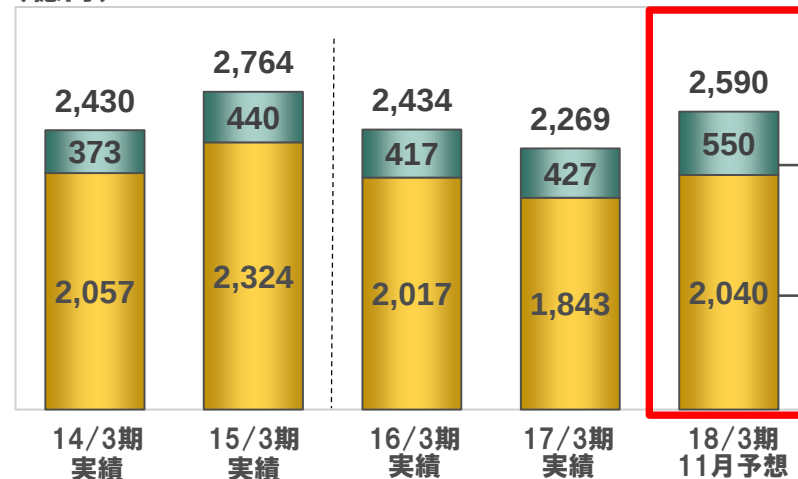
※需要見通し： ↑ 上向き、→ 横ばい、↓ 下向き

- ・ 風力、鉄道以外、2H 対前年大幅需要増
- ・ 季節要因を除き好調トレンド継続

売上高

(億円)

3,000
2,000
1,000
0

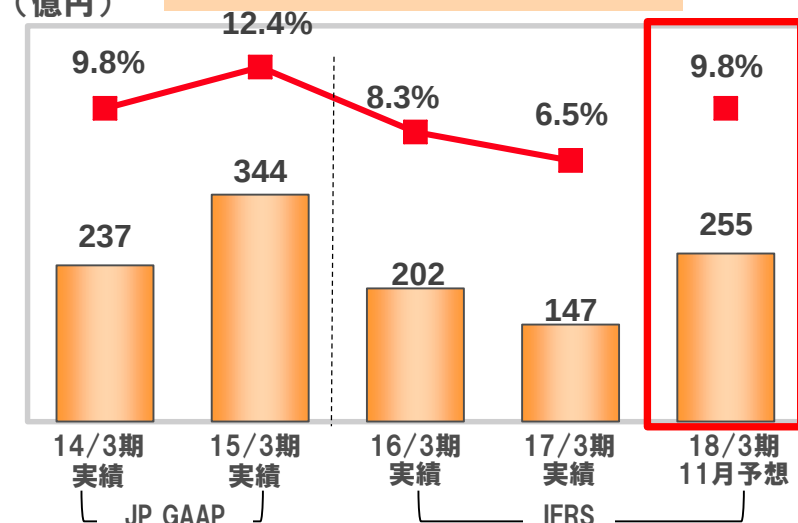


精機製品
産業機械軸受

営業利益/営業利益率

(億円)

600
400
200
0



* 一部事業領域のセグメント変更(産機から自動車)に伴い、16/3期に遡って新区分で表示

産業機械事業の中期重点課題

環境変化への対応とターゲット分野での拡大

FY17/2H 営業利益率 2桁への回復
中長期的プレゼンス拡大と15%レベル回復の早期実現

1 環境変化への対応

物量回復下での
販売最大化と収益力の強化

- 供給力強化
需要急増に対する能力増強
- 生産再編
F2プロジェクト 生産開始
瀋陽工場 能力拡充
生産方法革新
- ブランド力強化
高まる客先要求品質
への先回り対応
- 収益力の強化
販売価格是正
コスト改善



2 ターゲット分野での拡大

重点セクターでの
プレゼンス・技術力を活かした販売拡大

重点セクター

主力品種

- | | | |
|-------------------|---|------------|
| ・工作機械 | → | 精密軸受/ボールねじ |
| ・風力発電 | → | 超大形軸受 |
| ・鉄道車両 | → | 車軸用円錐・円筒軸受 |
| ・ロボット | → | 薄肉軸受 |
| ・産機モータ
/サーボモータ | → | 高精度モータ用玉軸受 |
| ・半導体 | → | 精機製品 |

第5次中期経営計画 取組み状況

産業機械事業③

NSK

2-1 工作機械

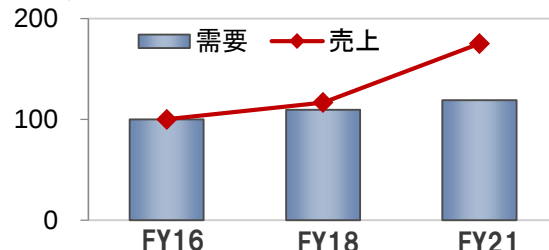
グローバルNo.1ブランドのさらなる強化



- 【環境】・自動車の生産増、技術革新
・中国労務費増を背景にNC
工作機械の需要増
・IoT/CMSによる機械の高度化
- 【施策】供給力強化
需要変動への対応力向上

2-2 風力

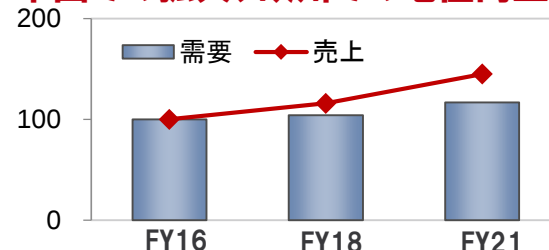
需要地生産を促進し、競争力強化



- 【環境】・各国のクリーンエネルギー
政策を背景に安定的に拡大
・洋上化・大型化の進展
・MRO需要本格化
- 【施策】瀋陽工場での生産増。需要地
でのCD、リードタイム短縮に
よる販売拡大

2-3 鉄道

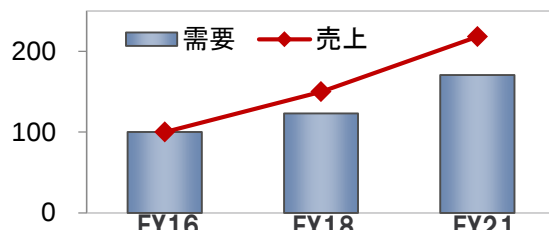
中国での拡大、欧州での地位向上



- 【環境】・中国国家戦略によるインフラ
投資拡大
・欧州市場への参入実現
- 【施策】技術力を活かした中国統一車両
での拡大。欧州仕様での駆動
装置向けプレゼンス向上

2-4 ロボット

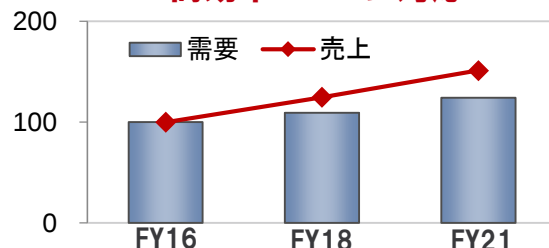
大幅な市場拡大に対しロボット/
ギアボックス用新製品開発



- 【環境】・労働力減少に対応したFA化
需要拡大
・中国の労務費上昇、
品質高度化、均質化ニーズを
背景にした拡大
- 【施策】高性能要求に対し新製品投入

2-5 産機モータ、サーボモータ

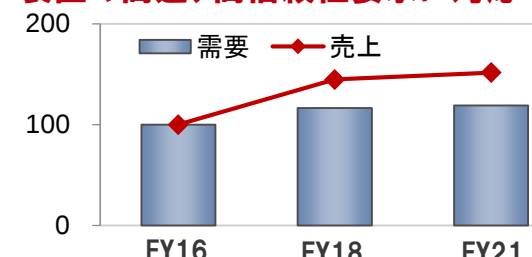
技術力による差異化で高速・高精度・
高効率ニーズに対応



- 【環境】・ロボット、工作機械向け需要拡大
・各国・各地域での省エネ規制
による高効率・高度化要求
- 【施策】高効率、高精度要求への対応で
拡大。高密封シール、低発塵
グリースで差異化

2-6 半導体製造装置

装置の高速、高信頼性要求に対応



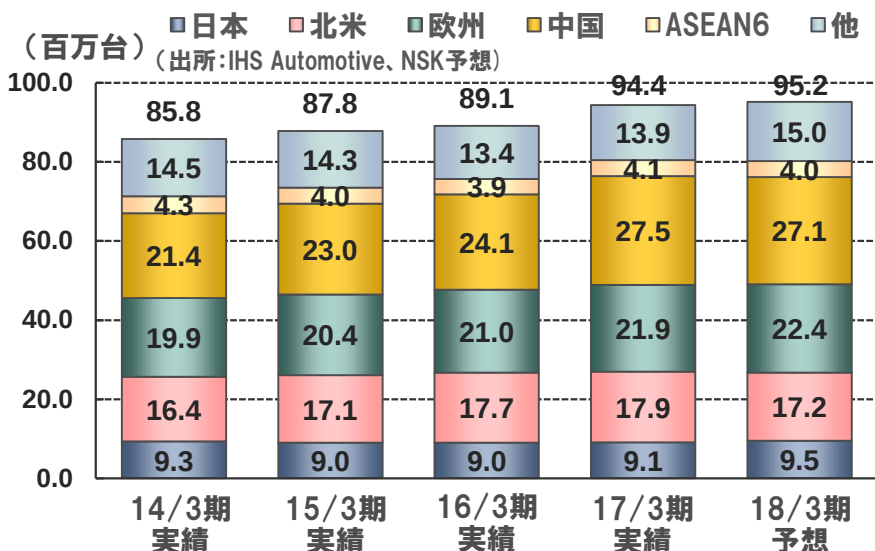
- 【環境】・スマートフォン、データセンター
向けメモリ、車載向けなど、
用途拡大により、3D-NANDや
DRAM向け投資増大
- 【施策】日米装置メーカーへの技術
主導による拡販。中国 製造
装置国産化需要の取り込み

第5次中期経営計画 取組み状況

NSK

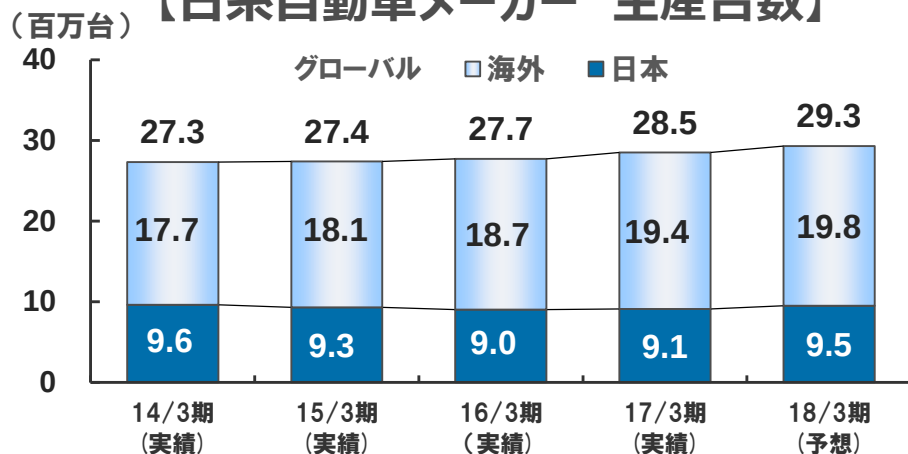
自動車事業① 生産台数と業績の見通し

【グローバル自動車生産台数】



北米、中国でピークアウトが鮮明となったが、その他の地域がカバーし、前年比微増(+1%)

【日系自動車メーカー 生産台数】

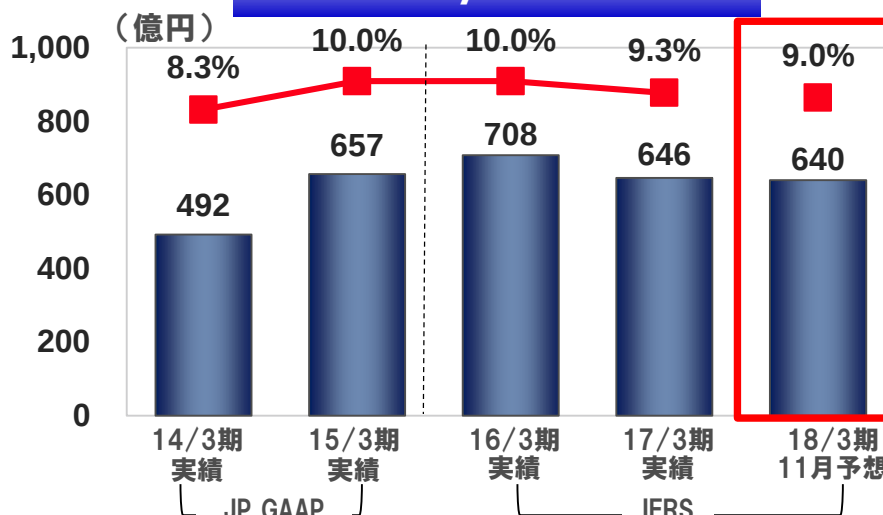


国内向新車販売、欧米向SUV人気により堅調

売上高



営業利益/営業利益率



* 一部事業領域のセグメント変更(産機から自動車)に伴い、16/3期に遡って新区分で表示

第5次中期経営計画 取組み状況 自動車事業②

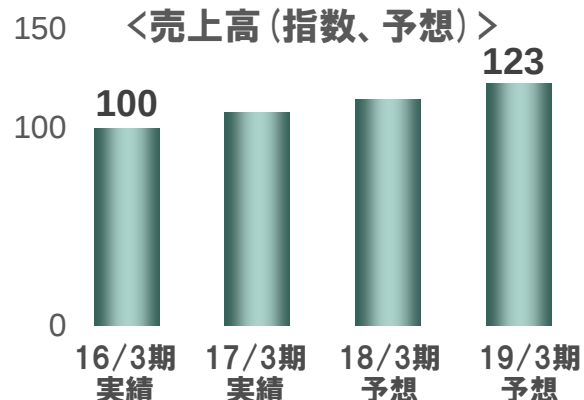
NSK

自動車事業の中期重点課題

コアビジネスによる中長期的成長と、自動車新時代に向けた技術開発

1 パワートレイン事業

パワートレイン製品の拡大継続 (AT、電動系)
技術力、提案力による拡販機会の最大化



拡販機会の最大化

軸受性能要求高度化:

小型、軽量、高効率、低トルク

- 量産EV車への低トルクHUB軸受での販売拡大 (独自グリース技術、シール技術)
- 新アプリケーション
車載モータ
- 顧客ベースの拡大
メガTier1メーカーへの販売拡大

2 ステアリング&アクチュエータ事業

次世代製品開発と顧客ベースの拡大により
再成長基盤の構築
電動自動ブレーキ向けビジネスの拡大継続

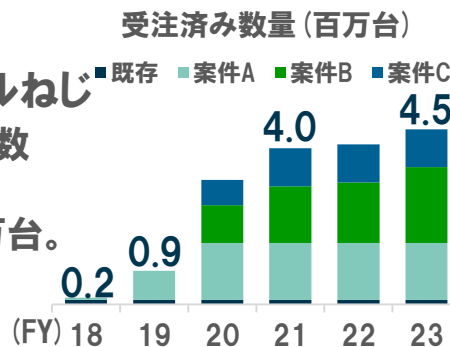
EPS製品

- コラムタイプEPS: コスト競争力強化
顧客ポートフォリオ拡大活動継続中 (中国地場、欧米系)
- ラックタイプEPS: デモカーでの評価中
他車種での検討開始
- ピニオンタイプEPS: EPSラインナップ拡大
- 次世代操舵システム: ステアbyワイヤ

アクチュエータ製品

● 電動ブレーキ用ボールねじ

- ・既存日系EV車に加え、複数客先より案件受注。
- ・新規ビジネス確定4.5百万台。
- ・2020年代後半に、3,000万台への拡大を目指す。



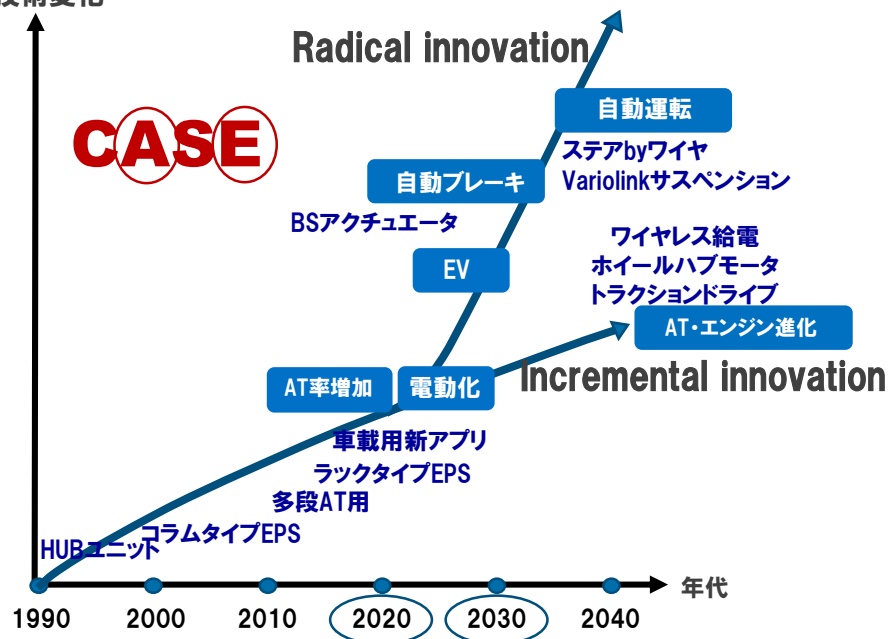
第5次中期経営計画 取組み状況 自動車事業③

NSK

3

自動車向け将来技術

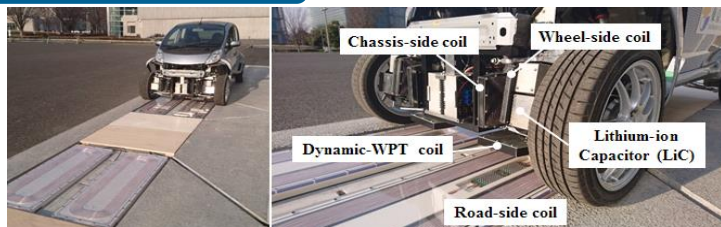
技術変化



自動車の劇的技術革新への貢献

3-3 ワイヤレス給電

道路からインホイール
モーターへの走行中給電

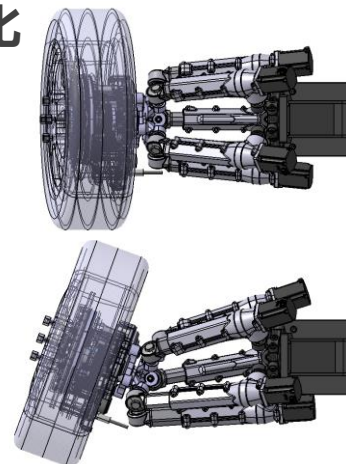


3-1 フレックスコーナーモジュールコンセプト

「走る」と「曲がる」を一体化

① Variolinkサスペンション

- ・片輪5本の直動アクチュエータ
- ・トー角、キャンバ角、ステア角、トレッド、ホイールベースを任意に制御可能



② ホイールハブモーターフィット

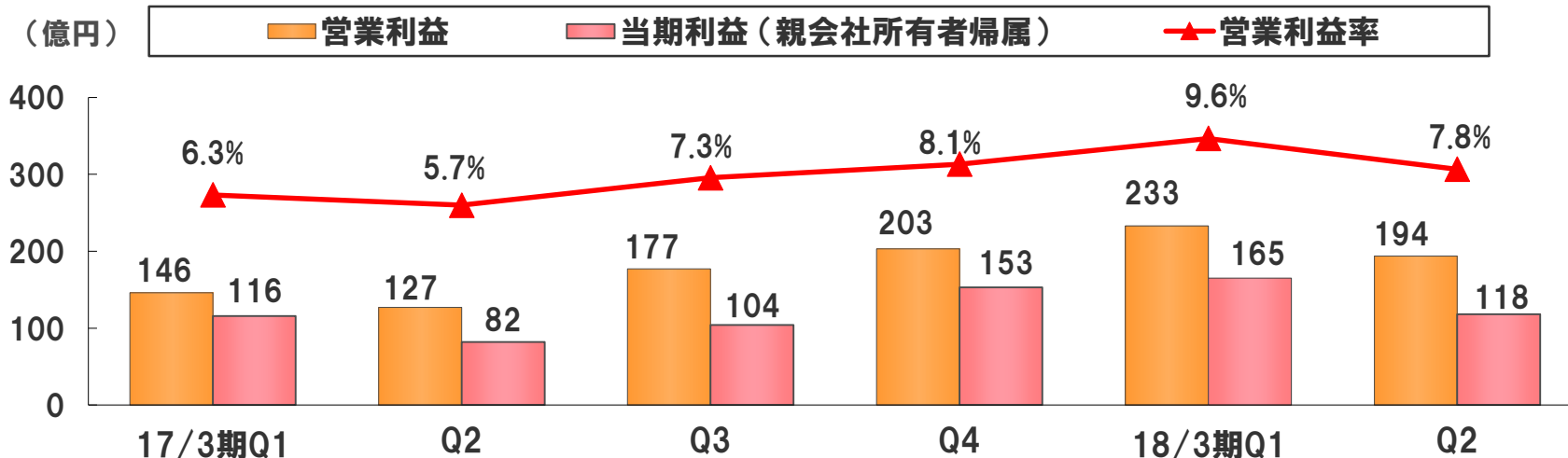
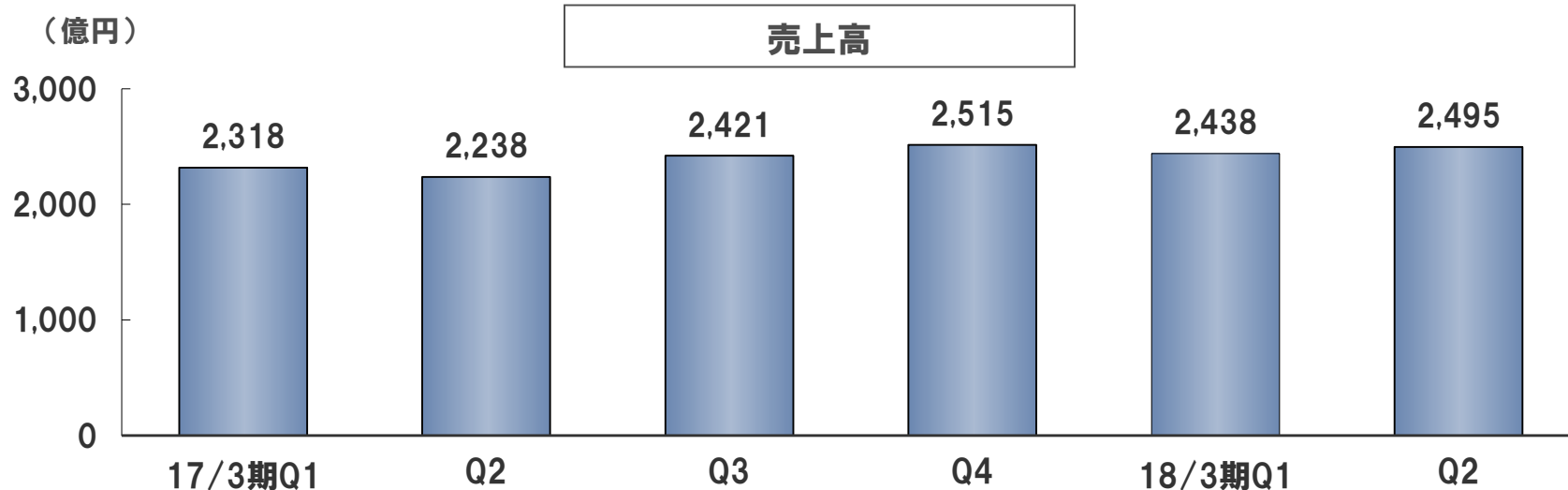
- ・車輪搭載のドライブシステム
- ・モータを小型化、車輪内への組み込みを可能とした、薄型第二世代

3-2 トラクション²ドライブ (トラクションスクウェアドライブ)

- ・トラクション減速機を組み込んだEV駆動ユニット
- ・歯車を使わず特殊なオイルを介し動力を伝達
- ・トラクション減速機と高速モーターの組合わせでドライブシステムの小型化、軽量化、静音性を実現



（補足資料）



1USD=	108.25	102.45	109.34	113.64	111.10	111.04
1EUR=	122.17	114.27	117.83	121.09	122.19	130.39
1CNY=	16.54	15.36	15.98	16.56	16.21	16.63

[事業セグメント別] 売上高・営業利益

(億円)		17/3期	18/3期			
		前半 ＜実績＞	前半 ＜実績＞	対前年 同期 増減額	対前年 同期 伸び率	前半 ＜予想＞
合計	売上高	4,556	4,933	+377	+8.3%	4,740
	営業利益	273	427	+154	+56.4%	390
	営業利益%	6.0%	8.7%			8.2%
産業機械 事業	売上高	1,079	1,269	+191	+17.7%	1,160
	産業機械軸受	880	1,000	+120	+13.7%	930
	精機製品	198	269	+70	+35.5%	230
	営業利益	53	102	+50	+93.7%	80
	営業利益%	4.9%	8.1%			6.9%
自動車 事業	売上高	3,354	3,521	+167	+5.0%	3,440
	自動車軸受	1,578	1,706	+128	+8.1%	1,685
	自動車部品	1,776	1,816	+40	+2.2%	1,755
	営業利益	281	312	+31	+11.2%	300
	営業利益%	8.4%	8.9%			8.7%
その他	売上高	238	267	+29	+12.0%	260
	営業利益	15	26	+11	+69.4%	20
	営業利益%	6.4%	9.6%			7.7%
売上高消去		-115	-124	-9		-120
その他の営業費用/調整額		-76	-13	+62		-10

(補足資料)

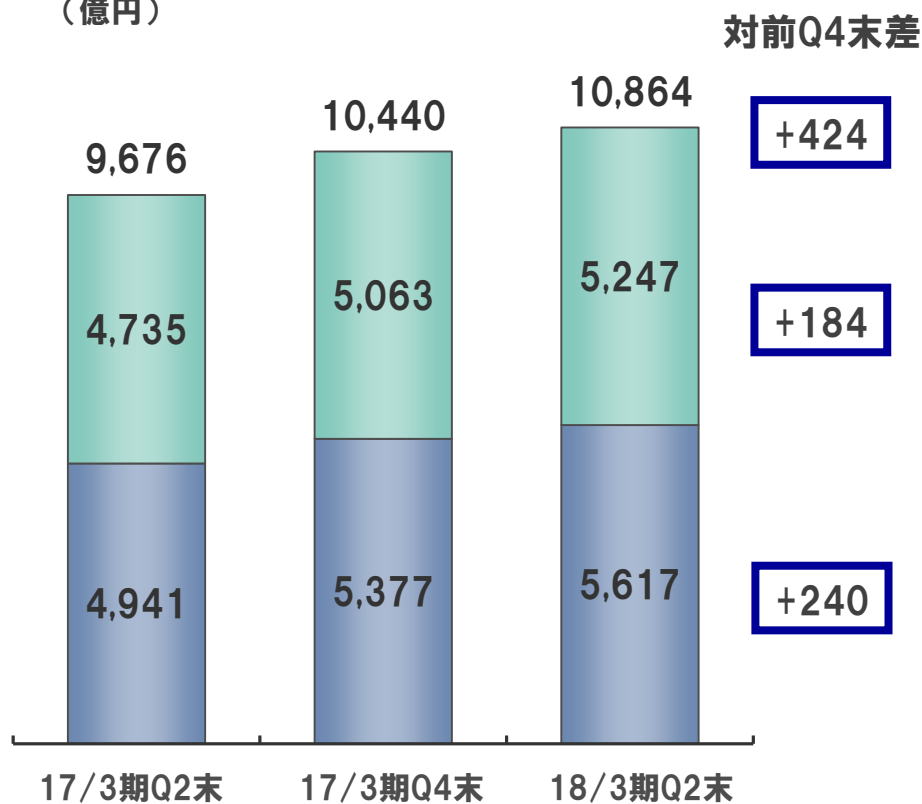
[法人所在地別] 売上高・営業利益

NSK

(億円)	17/3期				18/3期						
	前半<実績>		通期<実績>		前半<実績>		対前年同期増減額	対前年同期伸び率	通期<予想>		
売上高	4,556		9,492		4,933		+377	+8.3%	10,000		
日本	2,307		4,891		2,642		+335	+14.5%	5,490		
米州	802		1,610		741		-61	-7.6%	1,510		
欧州	610		1,255		658		+48	+7.8%	1,390		
アジア	1,661		3,512		1,868		+207	+12.5%	3,720		
消去	-824		-1,775		-975		-151		-2,110		
営業利益	273	<6.0%>	653	<6.9%>	427	<8.7%>	+154	+56.4%	920	<9.2%>	
日本	3	<0.1%>	111	<2.3%>	131	<5.0%>	+128	-	265	<4.8%>	
米州	54	<6.7%>	122	<7.6%>	49	<6.6%>	-5	-9.4%	115	<7.6%>	
欧州	52	<8.4%>	118	<9.4%>	20	<3.0%>	-32	-61.8%	80	<5.8%>	
アジア	224	<13.5%>	480	<13.7%>	255	<13.6%>	+30	+13.6%	500	<13.4%>	
消去/全社費用	-60		-178		-27		+33		-40		

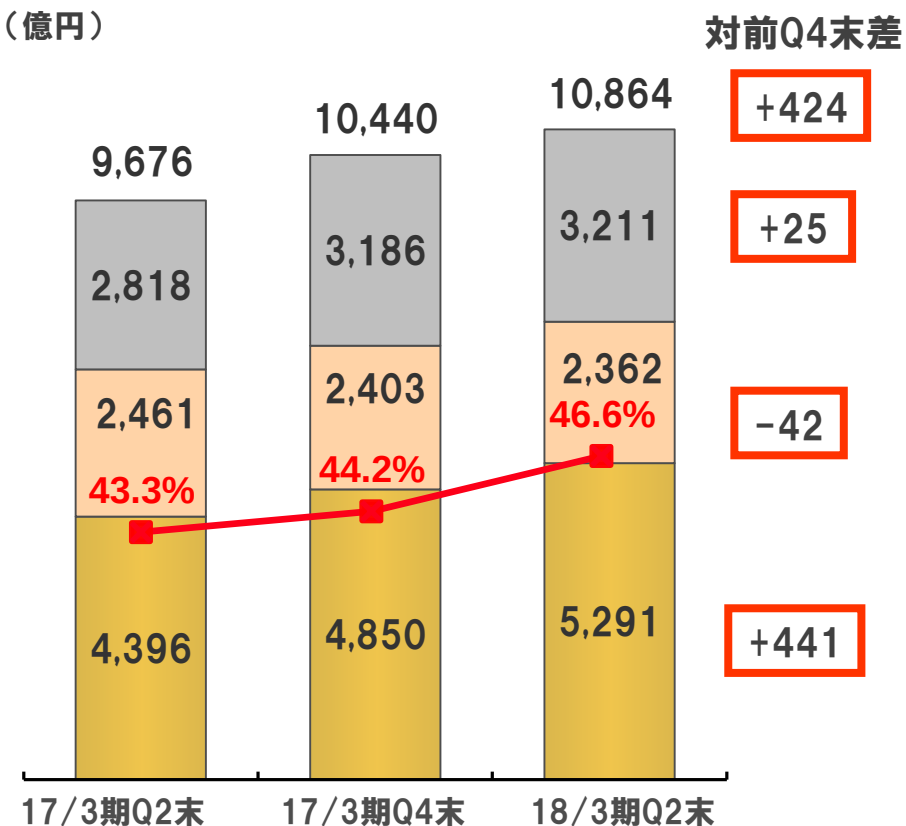
資産

■ 非流動資産 ■ 流動資産
(億円)



負債/資本

■ 資本 ■ 非流動負債 ■ 流動負債 —■— 自己資本比率
(億円)



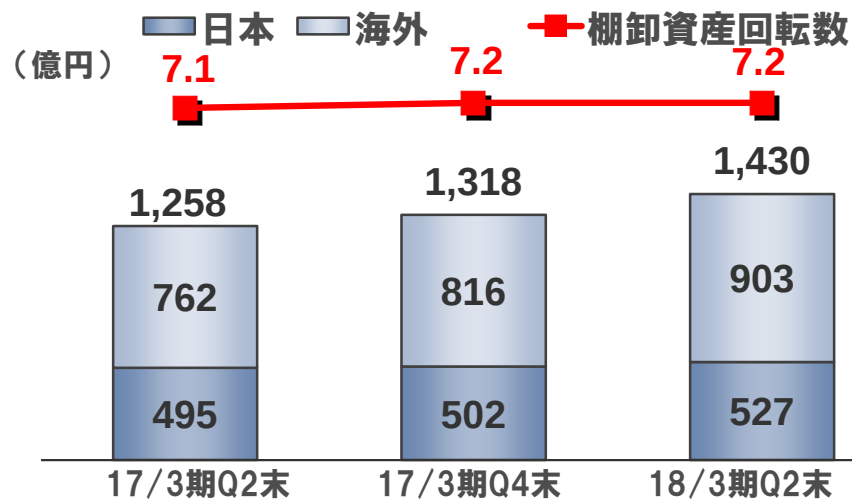
換算レート	17/3期Q2末	17/3期Q4末	18/3期Q2末
1USD=	101.12	112.20	112.74
1EUR=	113.29	119.78	132.81
1CNY=	15.15	16.29	16.96

(補足資料)

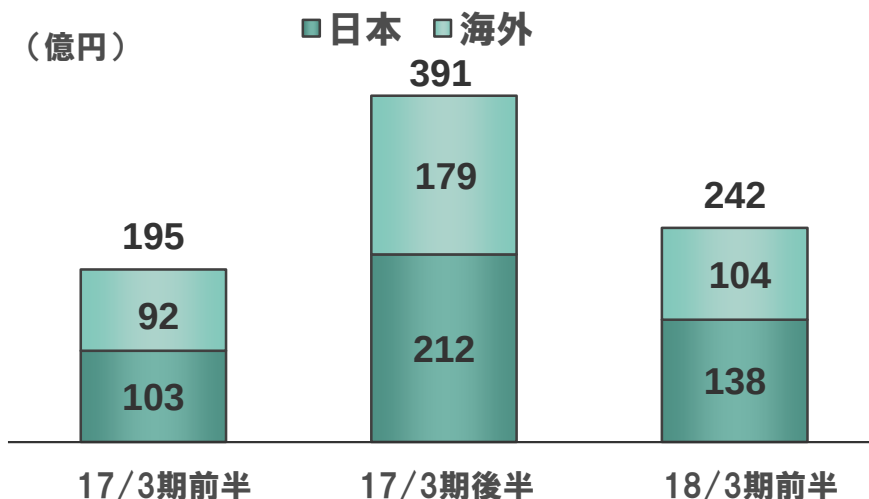
棚卸資産／有利子負債、設備投資／減価償却費

NSK

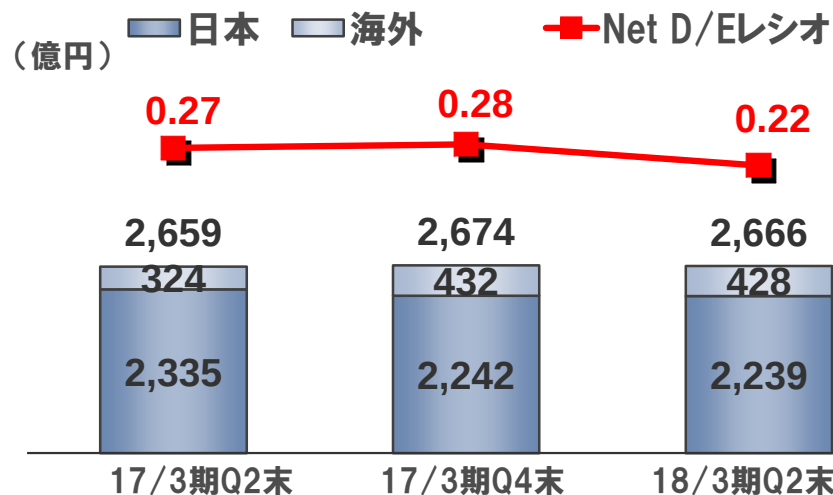
棚卸資産



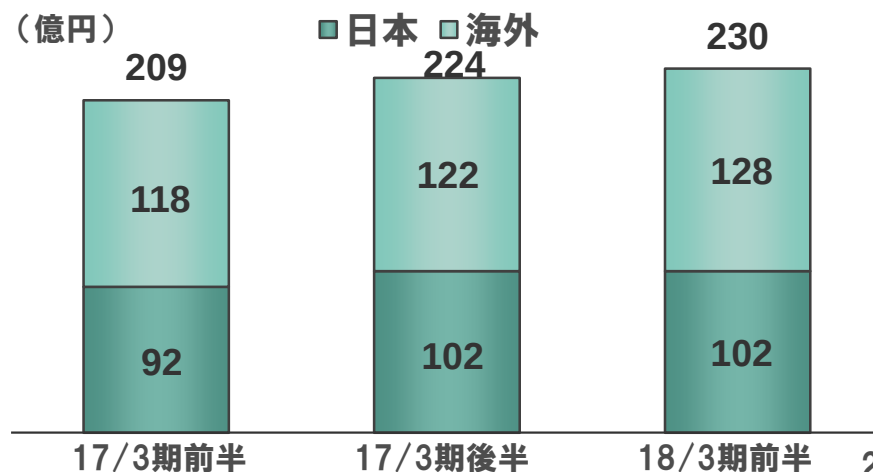
設備投資



有利子負債



減価償却費



(補足資料)

設備投資／減価償却費／研究開発費

NSK

	17/3期 年間	18/3期 前半	18/3期 年間
(億円)	<実績>	<実績>	<計画>
設備投資額	586	242	680
減価償却費	434	230	450
研究開発費 (制度決算ベース)	139	82	※ 170

※) 研究開発費(予想)を、期初計画の150億円から170億円に増額修正